

Campus
Guide
Book

木更津高専 2026

はばたけ
未来へ!



独立行政法人 国立高等専門学校機構

木更津工業高等専門学校

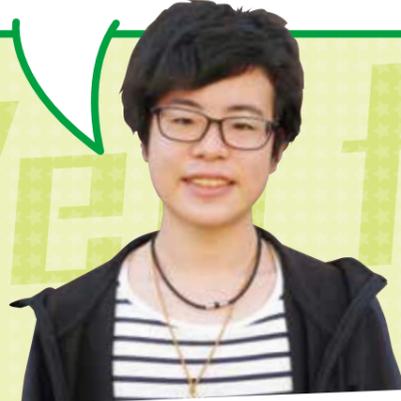
環境都市工学科 Hさん

木更津高専では5年間同じクラスで学びます。日常生活や行事を通じてクラスメイトと仲を深めることができます！部活動も充実していて学科・学年をこえた仲間と関わるすることができます。また、初めてでも参加しやすい海外研修の機会があり、異文化を体験して視野を広げることができます。木更津高専での経験は将来、役立つ力になります！



機械工学科 Tさん

機械工学科では、一年生から溶接や金属加工などの授業があり、早い段階から専門知識を学べます。また、高専ならではの部活動で自分が好きなこと、学びたいことを突き詰めることができます。僕が所属しているロボ研では工作機械を使うので、授業で学んだことを生かすことができます。充実した生活を送ることができる高専と一緒に学んでみませんか？



情報工学科 Kさん

情報工学科では、論理回路や電気回路などのコンピューターが動く仕組みから、プログラミングなどモノを作る手法について学ぶことができます。グループで協力しあってモノを作る授業もあり、モノづくりの流れを学ぶことができます。みなさんも高専でしかない体験をしてみませんか？



電気電子工学科 Iさん

電気電子工学科の学習内容は電気だけでなく、プログラミングから製作まで多岐にわたります。教員室に行って先生に質問したり、友達と教え合いながら勉強したりと、高専ならではの楽しく学べる環境が整っています。



電子制御工学科 Sさん

木更津高専では、個性豊かな先生や友人との出会いがたくさんあります。勉強も大切ですが、人との出会いの中で自分の夢への手がかりが見つかると思っています。木更津高専での出会いや経験を将来に繋がるきっかけにしてみませんか？一緒に楽しい学生生活を送りましょう！



環境都市工学科 Oさん

環境都市工学科では測量、コンクリート、水環境など土木と環境に関わる専門科目を学ぶことができます。予想していなかったものに興味がわいたり、日常にあふれるものの見方が変わったりして世界が広がります！皆さんと一緒に楽しい学校生活を送れることを期待しています。



在校生からのエール

わたしたちの木更津高専はこんなところですよ！

情報工学科 Aさん

木更津高専は、早いうちから専門的な分野を学ぶことができます。その分野のプロである先生に直接質問することができたり、身近にすごい同級生がいたりするので、毎日刺激を受けています。皆さんも、自分の好きなことを究めるのに最適な環境で学んでみませんか？



電気電子工学科 Tさん

寮は友達と同じご飯を食べて、一緒にお風呂に入って、同じ環境下で生活しているので学科関係なく家族以上の仲になります！また高専は自分のやりたいことを自由にできる学校です。私はサイエンスキャンプや、科学の甲子園、スピコンなど興味を持ったことは全て挑戦しています！



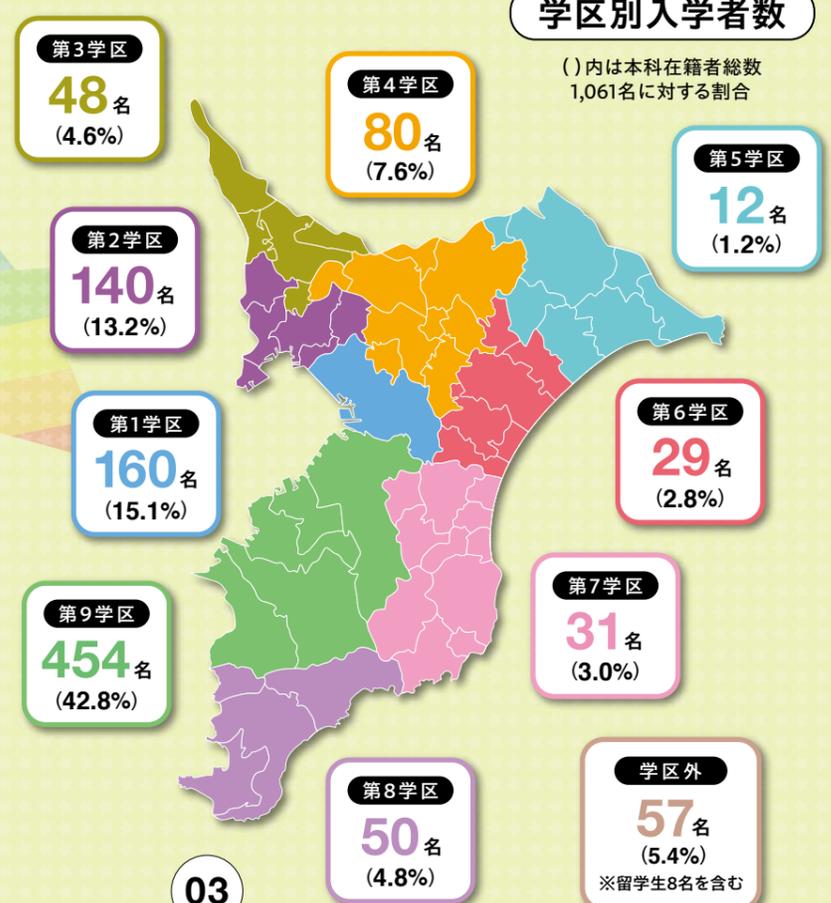
電子制御工学科 Jさん

電子制御工学科では、機械や電気、情報といった専門分野を幅広く学ぶので、自分の興味・関心のあることが発見できます。また、木更津高専には電子制御工学科で学んだことを生かせる部活があるので、自分の興味のあることを追求できます。幅広い分野に関心のある人は、電子制御工学科がおすすめです！！



機械工学科 Mさん

木更津高専では、普通高校とは違った良い点が沢山あります。専門的な授業は勿論のこと、自学の時間やグループワークの授業なども多くあります。休み時間や昼休みなどは何処かへ食事に行ったり、みんなで談笑したりなど、とても自由に過ごせます。始めは慣れない学校生活かもしれませんが、皆さんも私たちと一緒により充実した学校生活にしていきましょう！



Mechanical Engineering

機械工学科



さまざまな分野に応用が広がっている機械工学

機械工学は、機械に関するありとあらゆることを研究対象とする学問分野です。

機械の強度設計や機構設計のほか、加工、生産、制御、材料、

ソフトウェア技術なども機械工学の研究対象であり、

最近では医用工学、スポーツ工学、生物模倣技術にも応用が広がっています。

ものづくりに興味があれば、活躍できる分野が機械工学の世界できっと見つかります。

Target 教育の目標

機械工学科5年間の課程を修了する人の達成目標は“材料・材料力学分野、熱流体分野、生産システム分野、計測制御分野の基礎科目に加えて、実験・実習、設計・製図、コンピュータに関する知識を修得し、ものづくりに必要な創造的設計手法を理解し、システム開発に応用できること”です。



CADで設計



レポートが大変だけど楽しい実験・実習



みんなで相談して製作物のアイデア出し

プログラミングの授業があるので実験データの整理も楽々



自分たちで考えた機械をマイコンで制御しよう



設計どおりに作ることは意外に難しいぞ

特色・内容

機械工学のエンジニアには機械だけではなく、機械を動かすために必要となるエレクトロニクスの知識も必要となります。そこで機械工学科では、下記の知識を修得し、自ら考え、自ら行動するエンジニアを育てるカリキュラムとなっています。これらの科目が下図のように有機的に結び付き

関連しあって、効率的な専門知識の学習により創造性が発揮できるように工夫されています。これらのカリキュラムを学んだあなたは社会に出て、エンジニアとして歩むことに必ず自信を持つことができるでしょう。

- 1 材料・材料力学、熱流体、生産システム、計測制御の4分野に関する科目（基礎科目）
- 2 機械の仕組み、動きを自主的に体験する科目（実験・実習）
- 3 機械の設計や製作方法を学ぶ科目（設計・製図）
- 4 コンピュータの利用方法を学ぶ科目（コンピュータ）



	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	
機械工学科専門科目	情報処理I・II 図学製図I・II 技術者入門I・II 工学実験IA・IB 情報セキュリティ演習	情報処理III 機構学I 工業力学I・II 設計製図I 電気回路 工学実験IIA・IIB 製作実習I	機構学II 材料力学I 材料学I・II 機械工作法I 設計製図II・III 計測工学I・II 工学実験IIIA・IIIB 製作実習II キャリアデザイン プロジェクト実習I プロジェクト実習II	応用数学I・II 統計学 応用物理実験 機械力学I 材料力学II・III 材料学III 熱力学I・II 流体力学I・II 機械工作法II 設計法I 設計製図IV	マイコン制御 電気工学演習 制御工学I 工学実験IVA・IVB 製作実習III・IV 課題研究 学外実習 半導体デバイス工学	機械力学II 伝熱工学 流体力学III 設計法II 論理回路 制御工学II 工学演習I・II 卒業研究
	■ 必修科目	■ 必修選択科目	■ 選択科目			■ 応用数学III ■ 応用物理 ■ 論文作成技法 ■ 工学演習III

(令和7年度現在)



研究室内で研究報告



卒業研究の追い込みで散らかっています



研究の最後は発表会で締めくくり

教員からのメッセージ

「習うより慣れよ」とコミュニケーション能力の育成

機械工学科では、低学年から実験・実習科目があります。「視覚、聴覚、触覚、嗅覚を通して現象を感じる経験を多く積むことで、工学的感覚を養い、技術者の素養を身につけることができます。さらに、答えを自分たちで見つけ出す問題解決型の科目は、集団活動となります。集団の中でお互いに協力して計画、設計、製図、製作、評価を行うので、コミュニケーション能力を高めることもできます。

1年かけて5年間の総まとめだ！卒業研究(5年生)

Electrical & Electronic Engineering

電気電子工学科

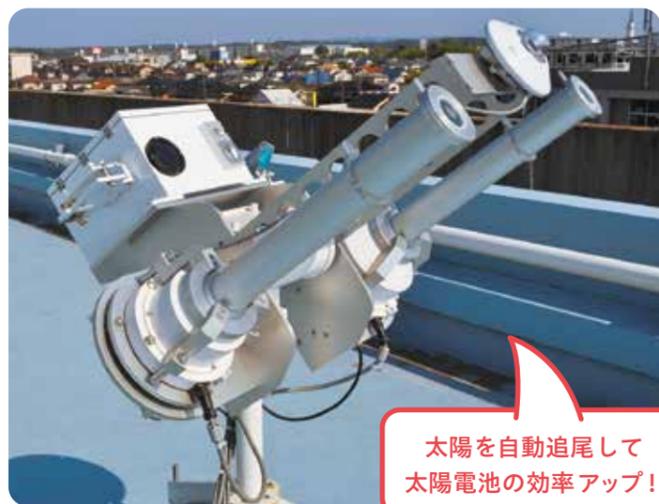
人と環境のための電気電子工学技術

私たちのまわりを見渡すと、そこには電気が働いています。
オーディオ、冷蔵庫、スマートフォン、ゲーム機、自動車、
…どこにでも電気電子工学が応用されています。

医療機器や省エネ装置にも、
電気電子工学は人と環境のための先端技術として活躍しています。

Target 教育の目標

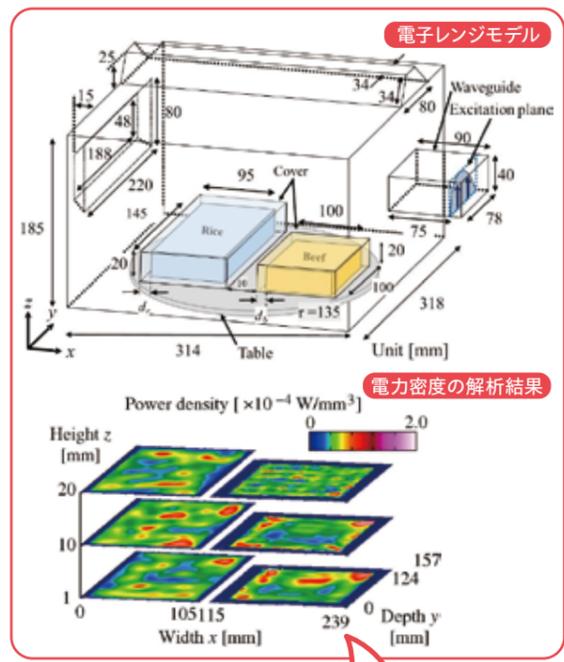
電気電子基礎、情報、コンピュータ、材料、計測、制御、
電気機器、エネルギーなどの電気電子系分野全般を学び、
未来の技術者として活躍するための能力を身につけます。



太陽を自動追尾して
太陽電池の効率アップ!



ロボットアームが
コーヒーを淹れる



電子レンジを解析して
食品の均一加熱を実現!



薄膜太陽電池の
高効率化に関する研究

特色・内容

◎電気電子の現象が見えてくる

授業はオームの法則などの基礎から始まり、電気
磁気学や電気回路などの専門基礎科目を、演習
を通して定着させながら、実験実習で体得してい
きます。5年間の授業、実験、製作実習で、目に見
えない電気電子の現象が頭の中に見えてきます。

◎あらゆる産業に不可欠な電気電子工学

電気電子工学は、IT化社会やロボット、省エネ、
高速無線通信など、あらゆる分野に応用されてい
ますので、卒業後は様々な産業で活躍できます。
卒業後に実務経験を経れば、電気主任技術者の
資格も取得できます。

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
電気電子工学科 専門科目	技術者入門I・II 電気電子工学入門 情報リテラシー プログラミングI デジタル回路I 電気電子製図I 情報セキュリティ演習	工学基礎演習I 電気磁気学IA・IB 電気回路IA・IB プログラミングII 実験実習IA・IB	工学基礎演習II 電気磁気学IIA・IIB 電気回路IIA・IIB 電子工学I・II デジタル回路II 組み込みプログラミング キャリアデザイン 実験実習IIA・IIB 機械工作実習 プロジェクト実習I プロジェクト実習II	応用物理実験 応用数学I・II 統計学 工業英語 電気磁気学IIIA・IIIB 電気回路IIIA・IIIB 電子回路I・II 電気機器I・II 制御工学 AI・データサイエンス 実験実習IIIA・IIIB 課題研究 情報伝送工学 学外実習 半導体デバイス工学	電子計測 電力工学I ネットワーク・セキュリティ 卒業研究 応用数学III 応用物理 電気電子材料 高電圧大電流工学 パワーエレクトロニクス ロボット制御 情報通信 半導体工学 電力工学II 電気電子製図II 電気法規
	■ 必修科目	■ 必修選択科目	■ 選択科目		

(令和7年度現在)



マインドストームを使って
オリジナルロボットの製作!
技術者入門の授業

上級生に教えてもらって楽しくプログラミング!
プログラミングIの授業



教員からのメッセージ

私たちの生活に欠かせないけれど
見えない「電気」について、オームの
法則から半導体や通信・コンピュ
ータなどの先端技術まで幅広く学べる
学科です。数学や物理を用いて、電
気の世界をのぞけるようになりませ
んか? 実験・製作、プログラミング演
習などを仲間とともに行うことで、
電気電子工学の基礎を体得します。
4・5年生では、AI・半導体・通信・
電力など幅広い分野から各自の関
心に応じた専門応用科目を選択し、
自身の専門性を仲間と一緒に高め
て、就職や進学へとつなげましょう。

電子制御工学科



思いのままに操る制御技術

「必要なとき、必要なだけ取り出す」、「目標に合わせる。その状態を保つ」、
「使うエネルギーをできるだけ省く」、

電子制御技術は私たちの生活を支えるハイテク技術の中心です。

この技術は家電、自動車、ロボット、航空機、人工衛星、生産工場など、あらゆる分野で活用されていて、使いやすさ・高効率・省電力・安全化に役立っています。

Target 教育の目標

制御技術は、機械工学、電気・電子工学、情報処理工学を基礎とした広範囲な技術の融合によって支えられています。電子制御工学科では、幅広い技術に対応できる次世代の技術者育成を教育目標としています。

人と機械の調和を目指すサイボーグ技術の研究を行っています



ゲームエンジンの活用・
応用方法を研究
(画像は制作した学校3Dモデル)



学校モデル紹介



360°動画

YouTube動画
ぜひ見てね!



呼吸と脈拍の関係に着目した
リラクゼーション法を
検討しています



機械工場での基本加工
(2年生)

特色・内容

たとえば、ロボットを作ろうとすると…

- ◎ロボットを作る機械の設計・製作技術
- ◎ロボットを動かす電気・電子回路技術
- ◎ロボットの頭脳となるコンピュータ技術
- ◎これらを組み合わせて、思い通りに動かす制御技術

が必要です。電子制御工学科のカリキュラムには、これらの技術を修得するために必要な科目をバランス良く取り入れています。より理解を深めるために、実験実習や設計製図などの実技科目を多く取り入れています。

電子制御工学科専門科目	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
	電子制御入門I・II 計算機演習 電子計算機I 技術者入門I・II 情報セキュリティ演習	製図I・II 電磁気学I 電気回路I 電子計算機II・III プログラミング技法I・II 実験実習I・II	キャリアデザイン 工業力学 機械力学 電磁気学II・III 電気回路II・III 電子工学I・II 計測工学I・II 実験実習III・IV プロジェクト実習I プロジェクト実習II	応用数学I・II 統計学 応用物理実験 材料力学I・II 流体力学 熱力学 電子工学III 電子回路I・II 情報処理I・II 制御工学I・II 実験実習V	課題研究 電磁気学IV 学外実習 半導体デバイス工学 機械設計工学 電子回路III 情報工学 制御工学III 卒業研究 応用数学III 応用物理 制御機器I・II ロボット工学 計算機制御工学 工学実践演習

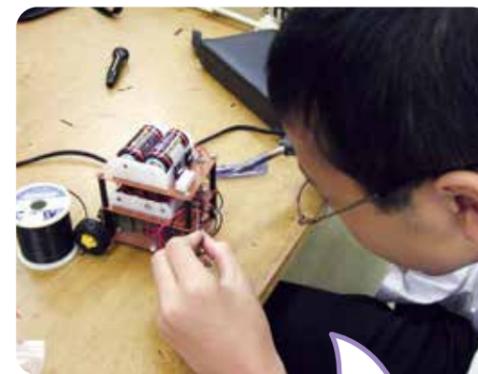
■ 必修科目
■ 必修選択科目
■ 選択科目
(令和7年度現在)



レゴロボットによるミニロボコン
(1年生)



1年次に製作したライトレーサに
マイコンを搭載して制御(3年生)



決められたコースを
センサにより自動走行する
ライトレーサの製作
(1年生)

教員からのメッセージ

電子制御工学科は電気電子、機械、情報処理を幅広く学ぶため、視野が広く世の中の様々な問題を解決することができる能力を身に付けることができます。卒業後の進路も選択肢が広く、重工業、製造業、インフラ、システム開発など、様々な業種で活躍しています。大学進学でも同様に、電気、機械、情報分野の様々な学科に進学が可能です。

Information & Computer Engineering

情報工学科

情報を探求して、技術で遊び、10年先の未来を創造しよう

情報工学科では、人とモノと社会を繋ぐインターフェースを考え、新しい情報システムを創出する人材の養成を目指しています。

情報工学のプロが集い、未来を担う新情報技術の開拓と情報システムの開発を行う次世代の情報社会に求められる学科です。

情報技術の最先端で活躍する10年先の未来を目指して、我々と共に、探求し、技術で遊び、未来を創造していきましょう。

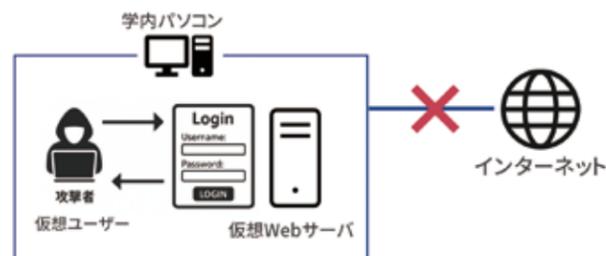
Target 教育の目標

現在、社会のあらゆる分野でコンピュータが利用されています。科学技術だけでなく、医療、商業、流通、サービスなど、コンピュータなしには社会が機能しません。さらに、マルチメディア情報システム、AIやデータサイエンスに基づく技術、サイバーセキュリティ技

術が発展し、より豊かな情報社会になってきています。このような高度な情報化社会の実現には多くの情報処理技術者が必要とされ、情報工学科はこの社会的ニーズに応えて、情報に係る各分野における高度な技術者育成を目標としています。



AIコンテストへ向けたディスカッション



仮想Webサーバの脆弱性を突いて不正にログインする技術を体験し、対策方法を学ぶ ※インターネットから切り離れた環境で実施

セキュリティ対策を実践 (情報セキュリティ:4年生)



グループでボードゲーム作成 (実験・実習II:2年生)



情報 情報関連技術のうち、コンピュータに関する高度な情報処理技術を学びます。コンピュータを動かすプログラムに必要なプログラミング言語やプログラミング手法などのソフトウェア技術が重要な基礎技術です。また、コンピュータの情報の担い手である電子の振る舞いを

理解することが、コンピュータや周辺機器などのハードウェア技術を理解する基礎となります。また、ソフトウェアとハードウェア技術を身につけることで、情報工学における様々な応用分野に繋がりで、10年先の未来を創造するきっかけになるでしょう。

特色・内容

情報工学科専門科目	1年次	3年次	4年次	5年次	
	コンピュータ入門I・II コンピュータ演習I・II 技術者入門I・II 実験・実習IA・IB 情報セキュリティ演習	ネットワーク演習 データ構造とアルゴリズムI・II プログラミング演習IIA・IIB 情報数学I・II ネットワーク入門I・II コンピュータアーキテクチャI・II 実験・実習IIIA・IIIB キャリアデザイン	応用数学I 統計学 コンピュータアーキテクチャIII インターフェース回路 データサイエンスI・II 言語処理系I オペレーティングシステムI・II 計算機インターフェースI・II 情報セキュリティI・II プレゼンテーション技法 プログラミング演習IIIA・IIIB 実験・実習V 課題研究 ソフトウェア設計I 情報理論I ネットワークシステムI 学外実習 半導体デバイス工学	言語処理系II 国際コミュニケーション 数値計算 ソフトウェア設計II 情報理論II ネットワークシステムII 卒業研究	応用数学III 応用物理 画像情報システム 知能システム 知的制御システム 並列分散システム 信号処理工学 認知科学 データマイニング 応用データ処理 メディアデザイン 情報セキュリティIII
	2年次 プログラミング基礎I・II プログラミング演習IA・IB 電気回路I・II 論理回路I・II 実験・実習IIA・IIB	ネットワーク演習 データ構造とアルゴリズムI・II プログラミング演習IIA・IIB 情報数学I・II ネットワーク入門I・II コンピュータアーキテクチャI・II 実験・実習IIIA・IIIB キャリアデザイン プロジェクト実習I プロジェクト実習II	応用数学I 統計学 コンピュータアーキテクチャIII インターフェース回路 データサイエンスI・II 言語処理系I オペレーティングシステムI・II 計算機インターフェースI・II 情報セキュリティI・II プレゼンテーション技法 プログラミング演習IIIA・IIIB 実験・実習V 課題研究 ソフトウェア設計I 情報理論I ネットワークシステムI 学外実習 半導体デバイス工学	言語処理系II 国際コミュニケーション 数値計算 ソフトウェア設計II 情報理論II ネットワークシステムII 卒業研究	応用数学III 応用物理 画像情報システム 知能システム 知的制御システム 並列分散システム 信号処理工学 認知科学 データマイニング 応用データ処理 メディアデザイン 情報セキュリティIII
				<ul style="list-style-type: none"> 必修科目 必修選択科目 選択科目 	

(令和7年度現在)



作ってみたいシステムをプログラミングする (実験・実習:1年生)



アイデアを形に (技術者入門:1年生)

教員からのメッセージ

情報工学科では、コンピュータに関する情報処理技術を身につけることができます。情報社会に続く新たな社会で活躍できるように、AIなどを作るプログラミング技術やそれを支えるハードウェアの知識、ネットワークの管理やセキュリティ対策の技術を学ぶことができます。1年生から実際に手を動かして経験しながら技術を学び、新たな情報社会を支える技術者になりませんか。



1年間の研究成果を発表 (卒業研究発表会:5年生)

環境都市工学科

Civil Engineering



安心・安全な環境を築き、未来の社会につなぐ

日本だけでなく世界中で地震や異常気象による自然災害が起こっています。

また、人々の経済活動によって環境が損なわれることもあります。

「安心・安全な環境を築き、未来の日本そして世界の発展につなげる」
環境都市工学科は、この課題の解決に挑む皆さんの入学を待っています。

Target 教育の目標

環境都市工学科では語学、情報処理、測量学などを基礎とし、土木工学、環境工学の専門科目を実験・実習を中心に学びます。将来の土木系公務員、建設、橋梁設計、地理空間情報分析、水環境・生態環境管理などの各種技術者・研究者の育成を目標としています。



測量実習



水理実験



水質調査実験



構造実験



土質実験



生態調査実験

特色・内容

環境分野と土木分野に関する専門科目について、基礎レベルから実践レベルまでを詳しく学びます。特に、科目ごとに設けられている「実験・実習」にて、講義で得た知識を深めるとともに、社会でも通用する実践力を身につけます。4年生の学外実習では、県庁や市役所、環境コンサルタント企業などの実社会の現場で実習を行

い、実践力をさらに高めるとともに、自らの進路を明確にします。5年生の卒業研究では、様々な問題の解決にチャレンジし、その成果を国内外の学会で発表するなどして、大学や実社会でも活躍できる問題解決能力やプレゼンテーション能力を身につけます。

都市生活の安全安心を支える
環境都市工学エンジニア



	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
環境都市工学科 専門科目	環境都市工学概論 技術者入門I・II 情報I 測量学I 力学基礎 情報セキュリティ演習	情報II 測量学II・III 測量実習A・B 建設材料学 材料実験 構造力学I・II	キャリアデザイン 情報III 土木情報学 測量学IV 測量実習C コンクリート構造学I・II 土質力学I・II 水理学I・II 環境概論 水環境工学 上下水道工学I 土木総合学習I プロジェクト実習I プロジェクト実習II	応用数学I・II 統計学 応用物理 応用物理実験 コンクリート構造設計学 構造力学III・IV 土質力学III・IV 土質実験 水理学III・IV 水理実験 上下水道工学II 水域システム工学 土木総合学習II 防災工学 コンクリート構造設計製図 課題研究 学外実習 半導体デバイス工学	卒業研究I・II 環境工学実験 構造工学実験 応用数学III 土木英語演習 空間情報工学 プレストレストコンクリート工学 橋構造 耐震構造 計算工学 生態環境工学 環境管理手法 環境統計学 建設プロジェクト実践 土木総合学習III
	■ 必修科目	■ 必修選択科目	■ 選択科目		
	(令和7年度現在)				

体育祭での
団結！



コンテストでの活躍

教員からのメッセージ

日本はエネルギー資源に乏しく、自然災害の多い国です。世界に存在感を示していくためには、良質な社会基盤と環境を築き続け、世界にその技術を広めていかなければなりません。その意味でも本分野は大変重要でありながら、人材不足が叫ばれています。ぜひ皆さんの力を貸してください。日本の将来は、世界の環境は、皆さんの双肩にかかっています。

一般科目 General Studies

「ものづくり」を支える豊かな教養

高専では、各学科の学生が共通して学ぶ「一般科目」と、学科ごとに学ぶ「専門科目」があります。一般科目には、高等学校や大学で学ぶ科目と同内容のものも含まれます。

Target 教育の目標

人文学系が開設している国語、社会、外国語、保健体育などにおいては、コミュニケーション能力の向上および心身の鍛錬を図ることなどを目標としています。基礎学系が開設している数学、物理、化学などにおいては、理論的な思考力と、実験・観察の技術を身につけ、最新の科学技術の基礎となる理論と原理を理解することを目標としています。

技術者としての素養を育む

これからの技術者は、高い創造性を持ち、そして世界に目を向けることのできる広い視野を持つ必要があります。また、科学技術が高度に発展した現代社会において、技術者はきわめて重要な役割を果たしています。そして、その重要性に伴い、大きな社会的責任を負っています。一般科目は、このような技術者としての基本的な素養を身につけるためにも、重要な位置づけがなされています。



体育の授業にて
(バレーボール)



英語コミュニケーション(旧英会話)



中和滴定実験
(化学の授業)



物理学の授業



工夫をこらした授業

一般科目ではICTを積極的に活用した授業、アクティブラーニングを取り入れた授業も開設されています。また、3年生の一般セミナーではそれまでに修得した基礎知識を基に数学や人文学系科目について学生が主体的に新たな課題や解決手法を見出し、学びを深めます。これらに加え、学生の多様な関心に応じることができるよう、外国語をはじめ多くの選択科目も開設されています。

※高専ではモデルコアカリキュラムに基づいた教育を行っています。

高専では学生が卒業までに備えるべき最低限の能力水準習得内容である「コア」と、高専教育のより一層の高度化を図るための指針となる「モデル」とを提示した「モデルコアカリキュラム」に基づいて教育を行っています。そのうえで各学校はそれぞれの学校の特色を生かした独自のカリキュラムを作成しています。

1年次	2年次	3年次	4年次
国語IA・IB 地理A・B 芸術 英語(LS)IA・IB 英語(RW)IA・IB 英語(G)A・B 保健体育IA・IB 基礎数学I・II・III 基礎科学 物理学I 基礎化学IA・IB	国語IIA・IIB 歴史A・B 英語(LS)IIA・IIB 英語(RW)IIA・IIB 保健体育IIA・IIB 線形代数IA・IB 微分積分IA・IB 物理学IIA・IIB 化学IA・IB	国語IIIA・IIIB 公共 技術者倫理 総合英語A・B 体育IA・IB 線形代数II 微分積分II・III ライフサイエンス・アースサイエンス 物理学III・IV 化学II 一般セミナー リベラルアーツ特論 数理セミナー	コミュニケーションデザインA・B 体育IIA・IIB 英語演習IA・IB 英語コミュニケーションIA・IB 哲学 経済学 社会学
			5年次
			英語演習II 英語コミュニケーションII 表現文化論 人文社会科学特論 異文化コミュニケーションIA・IB 異文化コミュニケーションIIA・IIB

■ 必修科目 ■ 必修選択科目 ■ 選択科目 (令和7年度現在)

一般科目とは

幅広い教養を獲得しつつ高度な専門知識を理解するための基礎を修得する目的で、専門5学科に共通して開設されている科目です。一般科目は、人文学系と基礎学系の教員が担当します。

一般セミナー
「ウェイトトレーニング演習」

一般セミナー
「コミュニティ・デザイン入門
～「本」を通じた街づくり～」での発表



一般科目

Advanced Engineering Courses

専攻科

木更津高専には、5年間の高専本科の上級コースとして、2年間の専攻科があります。

高専の一貫教育という特徴を生かしながら、地域・産業界との密接な協力・連携のもとで、より高度な教育・研究指導を行い、研究開発能力、創造能力を兼ね備えた新しい型の実践的専門技術者の養成をしています。

特色・内容

専攻科において、所定の単位を修得し、大学改革支援・学位授与機構の審査に合格すると、大学卒業と同様に学士(工学)の学位が取得できます。また、学位取得後は大学院へ進学することもできます。

問題を発見し解決できる実践的専門技術者を育成するために、研究・実験・演習に多くの時間をかけています。また、少人数教育により、きめ細やかな講義と研究指導を行っています。



プロジェクト実習発表会



国際会議のポスター発表

KJ法による問題解決



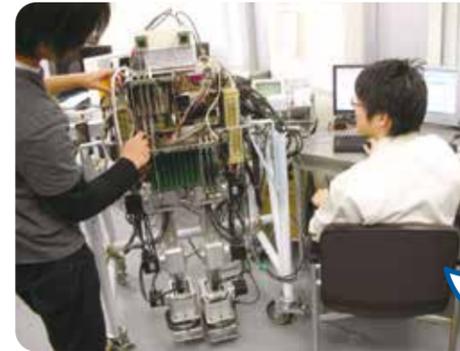
教員からのメッセージ

専攻科は、5年間の本科を卒業した学生がさらに進学する2年間の高度教育課程です。大学3、4年生と同年代である21、22歳の専攻科生は、さらにその知識と技術を発展させるために2年間の研究活動に臨みます。専攻科の2年間で、学生たちは学会発表や海外での国際会議での英語プレゼンテーションなどを通じて、専門分野における深い知識と実践的な研究能力を磨きます。これは大学の3、4年生のカリキュラムでは得られない、研究能力を飛躍的に向上させる貴重な経験です。専攻科を修了した学生は、その分野でのリーダーとして期待される資質を備え、企業や大学院へ進みます。

Target

教育の目標

機械・電子システム工学専攻



機械工学と電気電子工学のそれぞれの分野に高い技術力と、両方の専門分野を融合し柔軟性のある研究・技術開発能力を兼ね備えた先端技術に対応できる実践的専門技術者の育成をめざしています。

2足歩行ロボットに関する研究

機械・電子システム工学専攻 専門専攻カリキュラム

科目名	単位
特別研究Ⅰ	6
特別研究Ⅱ	8
特別実験	2
特別演習Ⅰ	2
特別演習Ⅱ	2
生産工学	2
トライボロジー	2
システム制御工学	2
可視化情報工学	2
オプトメカトロニクス工学	2
高周波回路工学	2
電磁波工学	2
エネルギー工学	2
半導体物性	2
電気機械エネルギー変換工学	2

制御・情報システム工学専攻 専門専攻カリキュラム

科目名	単位
特別研究Ⅰ	6
特別研究Ⅱ	8
特別実験	2
特別演習Ⅰ	2
特別演習Ⅱ	2
半導体デバイス	2
学習制御	2
システム制御	2
通信工学	2
集積回路工学	2
数値解析基礎論	2
ソフトウェア工学	2
ヒューマンインターフェース	2
情報通信工学	2
数理モデリング	2

情報処理技術を基礎として、意思決定技術、ソフトウェア技術、通信技術、制御技術やメカトロニクス技術に係わる教育を行い、創造的、実践的な制御システムに対応できる実践的専門技術者の育成をめざしています。

制御・情報システム工学専攻



筋電信号を用いて、ロボットアームの操作を試みています

環境建設工学専攻

社会的に深刻となっている環境や都市などの高度で広域化した問題に柔軟に対応できる思考力と創造力を併せ持つ技術者を育成するとともに、これらの問題に対応した研究開発ができる実践的専門技術者の育成をめざしています。

環境建設工学専攻 専門専攻カリキュラム

科目名	単位
特別研究Ⅰ	6
特別研究Ⅱ	8
特別実験	2
特別演習Ⅰ	2
特別演習Ⅱ	2
環境生物学	2
構造数値解析学	2
応用構造工学	2
環境情報・保全工学	2
環境工学特論	2
応用材料工学	2
応用地盤工学	2



学会で論文賞を受賞

共通科目カリキュラム

科目名	単位
問題解決技法	1
英語総合	2
現代表象特論	2
現代思想	2
技術者倫理特論	2
技術英語Ⅰ	2
技術英語Ⅱ	2
材料力学通論	2
コンピュータ科学	2
地震防災工学通論	2
応用数学特論	2
応用物理特論	2
応用化学特論	2
環境工学特論	2
環境化学特論	2
回路工学	2
創造設計工学	2
材料学通論	2
磁性材料工学	2
技術論	1
インターンシップ	2

(令和7年度現在)

主な就職実績 過去3年間

機械工学科	電気電子工学科	電子制御工学科	情報工学科	環境都市工学科
出光興産 東海旅客鉄道 JALエンジニアリング シチズン時計マニファクチャリング SUBARUテクノ アズビル 市原市 ENEOSマテリアル 電源開発 SUBARU キャンメディカルシステムズ サントリーホールディングス 東京水道 日本放送協会 ミットヨ 三菱電機エンジニアリング ANAラインメンテナンステクニクス TOTOバスクリエイト アイリスオーヤマ 旭化成 キャン 国立印刷局 サントリープロダクツ 東京ガス フジテック 森永製菓 森ビル 安藤・間 ジャパンマリンユナイテッド トヨタ自動車	東京電力パワーグリッド エヌ・ティ・ティ エムイー キリンビール 富士電機 森ビル アプライドマテリアルズジャパン Mテック KDDIエンジニアリング 電源開発 シルド スズキ自動車 ソニーグローバルマニファクチャリング&オペレーションズ 第一三共プロファーマ 大東通信機 日産自動車 日鉄ケミカル&マテリアル 久光製薬 日eビルシステム リニューアブル・ジャパン アマゾンジャパン NTTアノードエナジー CKD日機電装 ソード ティ・アイ・ディ 日本サーキット マブチモーター ミヤコシ 明電舎 森トラスト	三菱電機 名古屋製作所 FIXER 東京電力パワーグリッド 三菱電機ビルソリューションズ NSD アイ・エス・ビー アルプスシステムインテグレーション イーエスケイ 伊藤忠テクノソリューションズ 産機エンジニアリング 高千穂交易 ディービーティー 東洋建設 日信電子サービス 日東電工 東日本旅客鉄道 エヌ・ティ・ティ エムイー 電創 東海旅客鉄道 東京大学 東レ 千葉県 JFE溶接鋼管 JR東日本メカトロサービス NTTコム エンジニアリング NTTファシリティーズ 出光興産 サントリープロダクツ ソフトバンク 東京電力ホールディングス	FIXER サクラ ANAシステムズ メンバーズ エヌ・ティ・ティ エムイー ゆうちょ銀行 出光興産 AJS アイ・システム セゾンテクノロジー ミライト・ワン 国立印刷局 水産研究・教育機構 日産オートモーティブテクノロジー 日本たばこ産業 日本貨物鉄道 日立システムズ Y2S e-ascent ドリームキャリア JASM NECネットエスアイ NTT東日本-南関東 アマゾンジャパン アルトナー ハートビーツ ピズ フジテック フリー 外務省(デジタル・電気・電子)	市原市 木更津市 東京水道 ネクスコ・メンテナンス関東 宮地エンジニアリング NTTインフラネット オリエンタル白石 開発虎ノ門コンサルタント 極東興和 ショーボンド建設 太平洋コンサルタント 東京都下水道サービス ピーエス・コンストラクション JR東日本コンサルタンツ NIPPO NJS 応用地質 鹿島建設 駒井ハルテック 首都高技術 千葉県 長大 東京湾横断道路 日水コン 日鉄パイプライン&エンジニアリング 日本交通技術 ネクスコ東日本エンジニアリング ビー・アイ・ティー 東日本高速道路 東日本旅客鉄道

令和6年度 求人倍率

15.2倍!

※求人倍率の計算方法を
新基準の方法に変更しました

電気電子工学科

卒業生の約半数が大学3年次や高専専攻科へ進学し、半数は企業などへ就職します。大学進学では、電気電子系、情報系、制御系、物理系、数学系など、様々な学科への進学実績があります。本学科に対する求人企業数は非常に多く、卒業生は、電気電子、情報、通信などの本学科の専門分野のほかにも、機械、自動車、化学、建築、食品、印刷、医療などの幅広い分野で活躍しています。

機械工学科

企業へ就職した卒業生は、第一線の技術者として研究・開発・設計・生産技術の各分野で活躍しており、その実力は高く評価されています。また、卒業生の半数は木更津高専専攻科や国公立大学工学系学部3年次へ、専攻科修了生の多くは大学院へ進学しています。大学・大学院においても高専・専攻科から進学してくる学生の実力は高く評価されています。

電子制御工学科

電子制御工学科の卒業生は、さまざまな職業に就いています。システムエンジニア、研究・開発技術、設計技術、生産技術、保守技術などの多くの実績があります。大学に進学する卒業生も多く、電子制御工学科のカリキュラムの特色から、機械、電気電子、情報、数学、物理、デザインなどの大学進学を選択することができます。

極めて高い

大学合格率

就職・進学実績が示すハイ レベルな教育

準学士課程

本校では卒業生の約半数が高専専攻科への進学や大学3年次への編入学をしており、進学希望者の理工系国公立大学への現役合格率は極めて高い水準にあります。また、就職希望者の就職率はほぼ100%、学校推薦で受けられる企業も多数あります。設計・生産・研究開発などの部門で活躍しており、実践力を身につけている点で産業界から高く評価されています。

情報工学科

卒業生は、多様なITエンジニア関連の企業に就職し、情報システムやネットワーク、ソフトウェア開発、情報セキュリティなど、高度情報化社会を支える職業に就いています。また、本校の専攻科や、情報系やメディア系などの大学に進学しています。

環境都市工学科

環境都市工学科卒業生の進路は進学が約5割、就職も約5割となっています。進学先は本校専攻科が最多で、次いで全国の国公立大学、首都圏内の私立大学となっています。就職先は国・県・市町村での土木系公務員、交通・エネルギー・通信などのインフラ運営企業、その構造物をつくるゼネコンやコンサルタントなど幅広くなっています。

進学実績 過去3年間

機械工学科		電気電子工学科		電子制御工学科		情報工学科		環境都市工学科	
木更津高専専攻科	20	木更津高専専攻科	22	木更津高専専攻科	17	木更津高専専攻科	17	木更津高専専攻科	23
長岡技術科学大学	4	長岡技術科学大学	10	長岡技術科学大学	4	長岡技術科学大学	7	長岡技術科学大学	15
豊橋技術科学大学	4	豊橋技術科学大学	4	豊橋技術科学大学	11	豊橋技術科学大学	3	豊橋技術科学大学	1
福井大学	2	千葉工業大学	5	東京農工大学	4	筑波大学	6	日本大学	4
横浜国立大学	2	東京電機大	2	熊本大学	3	信州大学	3	茨城大学	1
岩手大学	1	九州大学	1	山梨大学	3	神戸大学	2	宇都宮大学	1
群馬大学	1	熊本大学	1	九州工業大学	2	島根大学	2	宇都宮大学	1
創価大学	1	千葉大学	1	群馬大学	2	千葉工業大学	2	愛媛大学	1
千葉大学	1	東海大	1	千葉工業大学	2	千葉大学	2	北見工業大学	1
東京海洋大学	1	東京都市大	1	日本大学	2	中央大学	2	埼玉大学	1
東京農工大学	1	新潟大学	1	福井大学	2	東京都市大学	2	信州大学	1
東京理科大学	1	日本大学	1	宇都宮大学	1	東京農工大学	2	東京都立大学	1
東北大学	1	三重大学	1	九州大学	1	横浜国立大学	2	東京農業大学	1
日本大学	1	山梨大学	1	千葉大学	1	九州工業大学	1	福井大学	1
三重大	1	琉球大学	1	筑波大学	1	筑波大学	1	北海道大学	1
山梨大学	1	立命館大学	1	東京大学	1	高知大学	1	山梨大学	1
立命館大学	1	その他(専門学校)	1	東京電機大学	1	東京都立大学	1	横浜国立大学	1
その他(専門学校)	1			北海道大学	1	東京理科大学	1		
				その他(大学・専攻科)	9	その他(大学)	7		
合計	45		55		67		64		56

専攻科見学会
(東京ビックサイトの研究イベント見学)

令和6年度 求人倍率

36.8 倍!



主な学会受賞歴

- ◎第18回電気学会東京支部千葉支所研究発表会、優秀論文発表賞 2022年11月
- ◎電気学会東京支部第13回学生研究発表会優秀発表賞 2023年8月
- ◎公益財団法人長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会令和5年度研究助成、2023

就職・進学実績が示す ハイレベルな教育 専攻科



学内での実践的専門技術者教育や学会発表等を通して、より高度な研究開発能力・創造力を備えた専攻科生は、およそ半数が進学、半数が就職の道へ進みます。主な進学先は旧帝大を含む理工系大学の大学院です。また、就職先は有名企業も多く、企業の評価の高さは求人倍率の高さにも表れています。また、専門性を生かし公務員となる道もあります。

令和6年3月 機械・電子システム工学専攻修了

本科5年～専攻科2年まで潤滑と切削加工について研究を行ってきました。その中で、多くの国内外での学会発表や、論文執筆の機会を頂きました。また、そのような活動を通して学外の多くの方と交流させていただき、研究者の卵として多くの経験をさせていただきました。高専に「研究」のイメージを持つ方は多くないと思いますが、本人のやる気次第で早くから学術的な研究活動に取り組めることが、専攻科のメリットの一つだと思います。



Mさん

進学実績 過去3年間

機械・電子システム工学専攻

筑波大学大学院	14
電気通信大学大学院	4
東京医科歯科大学大学院	3
東京工業大学大学院	3
千葉大学大学院	2
宇都宮大学大学院	1
京都工芸繊維大学大学院	1
東京大学大学院	1
同志社大学大学院	1
合計	30

制御・情報システム工学専攻

千葉大学大学院	3
筑波大学大学院	2
豊橋技術科学大学大学院	2
北陸先端科学技術大学院大学	2
慶應義塾大学大学院	1
上越教育大学大学院	1
情報セキュリティ大学院大学	1
東京工業大学大学院	1
東京大学大学院	1
東京都立産業技術大学院大学	1
長岡技術科学大学大学院	1
合計	16

環境建設工学専攻

千葉大学大学院	2
筑波大学大学院	2
東京工業大学大学院	1
横浜国立大学大学院	1
合計	6

主な就職実績

過去3年間

機械・電子システム工学専攻

朝日インテック
エヌ・ティ・ティエムイー
海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所
京セラコミュニケーションシステム
サントリー
サントリープロダクツ
田中貴金属工業
東京電力ホールディング
トーテックアメニティ
日立ハイシステム21
三菱地所プロパティマネジメント
三菱電機ビルソリューションズ

制御・情報システム工学専攻

FIXER
LIXIL
NEC 宇宙航空システム
SONY GM&O
宇宙技術開発
コニカミノルタ
コベルソフトウェアサービス
ジークス(ZYYX)
セコムトラストシステムズ
ニフティ
ネクストウェア
パソナ
村田機械

環境建設工学専攻

JR東日本コンサルタンツ
NJS
三井化学
オリエンタルコンサルタンツ
川田テクノシステム
清水建設
土木管理総合試験所
日水コン
NIPPO
ピー・アイ・ティー
バイクルーズ

研究・地域活動

木更津高専は千葉県各地で
研究活動・地域活動を行っています。

保育博2022での展示
(東京国際フォーラムにて)



レンブロックのユニバーサルデザイン化
および教育コンテンツの開発

植物工場における飽差制御実験



太陽光型植物工場の環境制御



再生可能エネルギー人材育成
(洋上風力発電)

銚子沖

左の白く丸い水車と右下に製作回路



小水力発電を電源にした水素生成装置に
使用する電力変換回路の開発

市原市

公共施設での
ものづくり
活動紹介展示

市川市

Androidアプリケーション
「GPS殿姫」

山武郡

再生プラスチックの商品開発に
関する基礎的実験

袖ヶ浦市



実際のGPS殿姫の案内図

再生可能エネルギー人材育成
(太陽光発電)

木更津市

汎用情報提示Android
アプリケーション「ArrivieW」

木更津市

干潟生物の生息環境調査

木更津市(主に盤洲干潟)

光計測による海苔の
生育診断技術の開発

木更津市 富津市



海苔の蛍光の様子

断水が不要な
漏水補修具の試作開発

館山市 南房総市

きさらび市民カレッジ
(木更津市民向け生涯学習・令和6年度7講座)

本校

公開講座(小中学生対象・令和6年度10講座)

本校

キッズ・サイエンス・フェスティバル
(小学生対象・令和6年度17講座)

本校

君津地方教育研究会理科部会
夏季研修会(令和6年度7講座)

本校

商業施設でのものづくりワークショップ
(令和6年度4件)

木更津市

陸上競技教室兼指導者研修会

木更津市

開発がトウキョウサンショウウオへ与える影響

主に木更津市

出前授業
(千葉県内小学校、公民館等・令和6年度12件)

近隣3市

21

マップ凡例
研究 地域活動

定期演奏会
吹奏楽部



Honda
エコマイレッジチャレンジ
2024全国大会
自動車部



一致団結！
仲間と一緒に
勝利を勝ち取れ！



ナイスショット！



目指せ日本一！
全国高専体育大会

- 野球部
- バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 卓球部
- ソフトテニス部
- サッカー部
- 柔道部
- 陸上競技部
- 空手道部
- 水泳部
- バドミントン部
- テニス部
- 女子テニス部
- 剣道部
- 自転車部
- ダンス部
- アウトドア同好会
- ゴルフ同好会

Culture

- 電気部
- 写真部
- 自動車部
- 吹奏楽部
- 茶道部
- 軽音部
- 美術部
- 書道部
- eスポーツ部
- プログラミング研究会

2024年度関東信越地区
文化発表会でのライブ演奏
軽音部



高専ロボコン2024
全国大会で
木更津高専チームが
デザイン賞を受賞！
ロボット研究同好会

全国高専
プログラミングコンテストに
出場！



真剣に
計測しています



部・同好会

木更津高専で過ごした日々は、
きっと忘れられない思い出になる！

勝負を決定づけるシュート
ゴールなるか！？



競技の前には
リラックス、
リラックス



Sports

豪快な投げ技を
決めた女子部員



- 1 正門
- 2 総合教育棟
- 3 一般研究棟
- 4 第1研究棟
- 5 第2研究棟
- 6 第3研究棟
- 7 第1体育館
- 8 第2体育館
- 9 プール
- 10 陸上競技場
- 11 野球場
- 12 多目的広場
- 13 図書・ネットワークセンター棟
- 14 学友会館
- 15 男子寮(雄峰寮)
- 16 女子寮(なのはな寮)
- 17 国際寮
- 18 実験実習棟
- 19 講義棟A
- 20 講義棟B
- 21 講義棟C
- 22 地域共同テクノセンター
- 23 課外活動館
- 24 テニスコート
- 25 科学実験棟
- 26 ものづくり工房
- 27 武道場



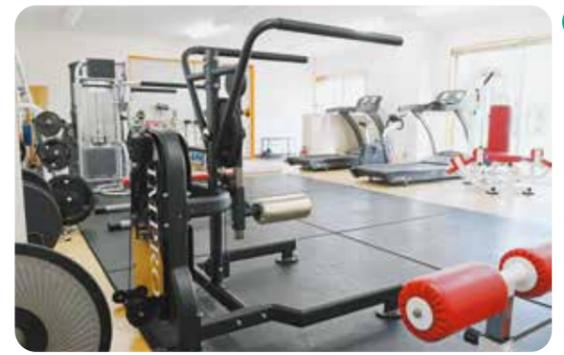
2 総合教育棟には1~4年生の教室があります



2 広くて開放的な教室



2 グループワークのできるワークショップスペース



23 課外活動館のトレーニングルーム

充実した 施設設備



9 授業に部活に使用される屋外プール



14 学友会館



22 地域共同テクノセンター

13 図書・ネットワークセンター棟

1F ネットワークセンター棟
コンピュータネットワークの中核であり、ホストコンピュータ及び多数の端末装置が設置され、さまざまな情報サービスを提供しています。プログラミング演習などの情報処理教育や研究に使われるほか、授業時間外は学生が自由に利用できます。

2F 図書館
学習と情報のセンター的役割を果たしており、学生の予習・復習やレポート作成にも使われています。従来型閲覧室のほかにフリー閲覧スペースがあり、自由に利用することができます。全面開架式書庫には、専門書はもちろん、話題の新聞や一般雑誌、学会誌などがあります。蔵書数は6万冊以上あり、学外の方も利用できます。



図書館



ネットワーク情報センター

18 実験実習棟 溶接加工、NC旋盤、レーザー加工機など各種機械工作用装置が整った施設です。



18 実験実習棟



27 各研究棟には実験室、演習室、教員室の他、学生が自由に利用できるコミュニティールームがあります。

学寮

本校では課外教育施設として規律ある共同生活を体験し、これを通じてより豊かな人間を育成するために学寮を設置しています。

雄峰寮
男子寮

なのはな寮
女子寮

国際寮

入寮対象	自宅からの通学が困難で自立した生活を送ることができる留学生を除く本科学生 ※毎年入寮選考があります。入寮希望が多い場合での選考は、交通所要時間の長い学生が優先されます
収容定員	男子寮:308名、女子寮:58名
居室形態	男子寮:2人部屋もしくは個室(高学年のみ)、女子寮:全室個室
負担費用	食費(3食)を含め月額約55,000円
入寮対象	編入留学生(準学士課程および専攻科の留学生)及び国際交流に取り組む意欲がある日本人学生(準学士課程4学年・5学年の意欲・語学力のある者、専攻科生)
収容定員	男子棟・女子棟:各34名 ※短期留学生受け入れ枠を含む
居室形態	全室個室
負担費用	月額約12,000円 ※国際寮は各ユニットに共用キッチンがあり、食事は自炊になります

イベントカレンダー

雄峰寮・なのはな寮

4月 入寮式

スポーツ大会

5月 BBQ大会

10月 寮祭

12月 クリスマスパーティー

2月 卒寮式

毎月 クリーンデー

国際寮

学生企画のイベントを適宜開催



- ① 雄峰寮
- ② なのはな寮
- ③ 国際寮
- ④ なのはな寮談話室
- ⑤ 雄峰寮談話室
- ⑥ なのはな寮個室
- ⑦ 雄峰寮個室
- ⑧ 雄峰寮補食室
- ⑨ 雄峰寮洗濯室

福利厚生

本校には学生の生活を支える制度・施設があります。

奨学金 日本学生支援機構奨学金を含め、各種奨学金を申請することができます。

就学支援金 高校3年間に対応する期間は高等学校等就学支援金を受けることができます。

保健室 学生相談室

学校生活中に怪我や体調不良があったときのために保健室には看護師が常駐しています。また、悩んでいるとき、相談したいときは学生相談室のカウンセラーに相談することができます。

食堂 売店

食堂では昼食のために日替わり定食をはじめ様々なメニューを用意しています。売店では軽食のほか文房具等を購入することができます。



保健室



学生食堂



学生相談室



売店

学寮日課表

	雄峰寮 男子寮		なのはな寮 女子寮		国際寮	
	登校日	休業日	登校日	休業日	登校日	休業日
起床	7:20		7:20		7:20	
朝点呼	7:30	8:00	7:30	8:00		
朝食	7:30 ~ 8:30	8:00 ~ 9:00	7:30 ~ 8:30	8:00 ~ 9:00		
登校	8:40まで		8:40まで		8:40まで	
昼食	12:00 ~ 12:55	12:00 ~ 12:55	12:00 ~ 12:55	12:00 ~ 12:55		
入浴	16:30 ~ 21:00	16:30 ~ 21:00	16:30 ~ 21:00	16:30 ~ 21:00		
夕食	18:20 ~ 19:50	18:00 ~ 19:30	18:20 ~ 19:50	18:00 ~ 19:30		
門限	21:50	21:50	21:50	21:50	22:00	22:00
夜点呼	22:00	22:00	22:00	22:00	22:00	22:00
玄関施錠	22:00 ~ 7:00	22:00 ~ 7:00	22:00 ~ 7:00	22:00 ~ 7:00		
消灯	24:00 (2:00電源切)	24:00 (2:00電源切)	24:00 (自主消灯)	24:00 (自主消灯)		

Q & A

Q1

高専をもっとよく知りたいのですが、よい方法があったら教えてください。

A 本校では、休日を除いていつでも中学生や保護者の方々の見学や相談に応じています。また、夏休みにはオープンキャンパスや学科別体験入学、入試相談などを実施しています（裏表紙参照）。学外でも学校説明会を実施しますので、是非ご参加ください。



オープンキャンパス

中学生のときに、理系の学校を選択していいものかどうか不安です。何かアドバイスをお願いします。

Q2

A 不安の一番の原因は、情報が少ないことです。まずは自分の目で見て、聞いて、確かめてみましょう。オープンキャンパスや学科別体験入学では直接在校生と話す機会もありますので先輩はどうだったか聞くこともできます。これらのイベントに積極的に参加してみてください。なお、このように十分に検討して入学しても進路変更に至ることがあります。本校の場合、3年次修了で各種専門学校や大学受験が可能となるなど、不利にならない選択肢があります。



学科別体験入学

Q3

高専というと専門科目だけを勉強するようなイメージを持ってしまっているのですが…

A 専門学校や専修学校は、主に限られた特殊な技術や職業、あるいは、生活に密着した技術を修得するところといえます。これに対し高専は、大学と同じ高等教育機関であり、基礎と理論を土台に創造力を養い、応用と開発能力を育てるところです。大学や高専の卒業生には、それぞれの工学分野全般を見渡せる能力も備わります。

A 高専では専門科目のほか、高校や大学と同じような国語、数学、英語、社会、化学、物理、体育などの教養科目も相当の時間勉強するようになっています。このように高専では、専門知識だけに偏らず、人間的にバランスのとれた技術者を育成しています。

高専と専門学校、専修学校との違いについて教えてください。

Q4

Q5

入学後の転科は認められますか？

A 既定の条件を満たせば選考の上、認められることがあります。この場合、受け入れ学科の事情も考慮しなければなりませんので、簡単ではありません。したがって、志望学科は十分に検討して受験してください。

電気電子工学科と電子制御工学科は名前が似ているけど…

Q6

A 進学塾に通う必要はありません。高専の勉強をしっかりと学べば大学編入もそれほど難しくありません。また、部活や国際交流などの課外活動にも懸命に励み、成績が上位の学生については大学編入にも推薦制度が用意されています。

Q8

パソコンを買う必要はありますか。

A アルバイトは許可制です。勉学をおろそかにすることは望ましくありませんが、やむを得ない理由の場合は許可されます（1年生前期は禁止です）。

Q10

バイクや自動車による通学はできますか？

A 通学条件によって認められる場合があります。ただし、バイク通学は1年生の後期から、自動車通学は4年生以上という制限があります。また、車両通学生向けに定期的な安全講習会を開催しています。

Q9

アルバイトはできますか。

Q7

大学への進学には塾などの特別な受験勉強が必要ですか？

A 本校ではBYOD（Bring Your Own Device）を進めています。既にお持ちの方はそれを利用していただいて構いませんが、これから購入する場合、入学時に各学科からパソコンの推奨要件が提示されますので参考にしてください。

入学試験

入学試験の概要

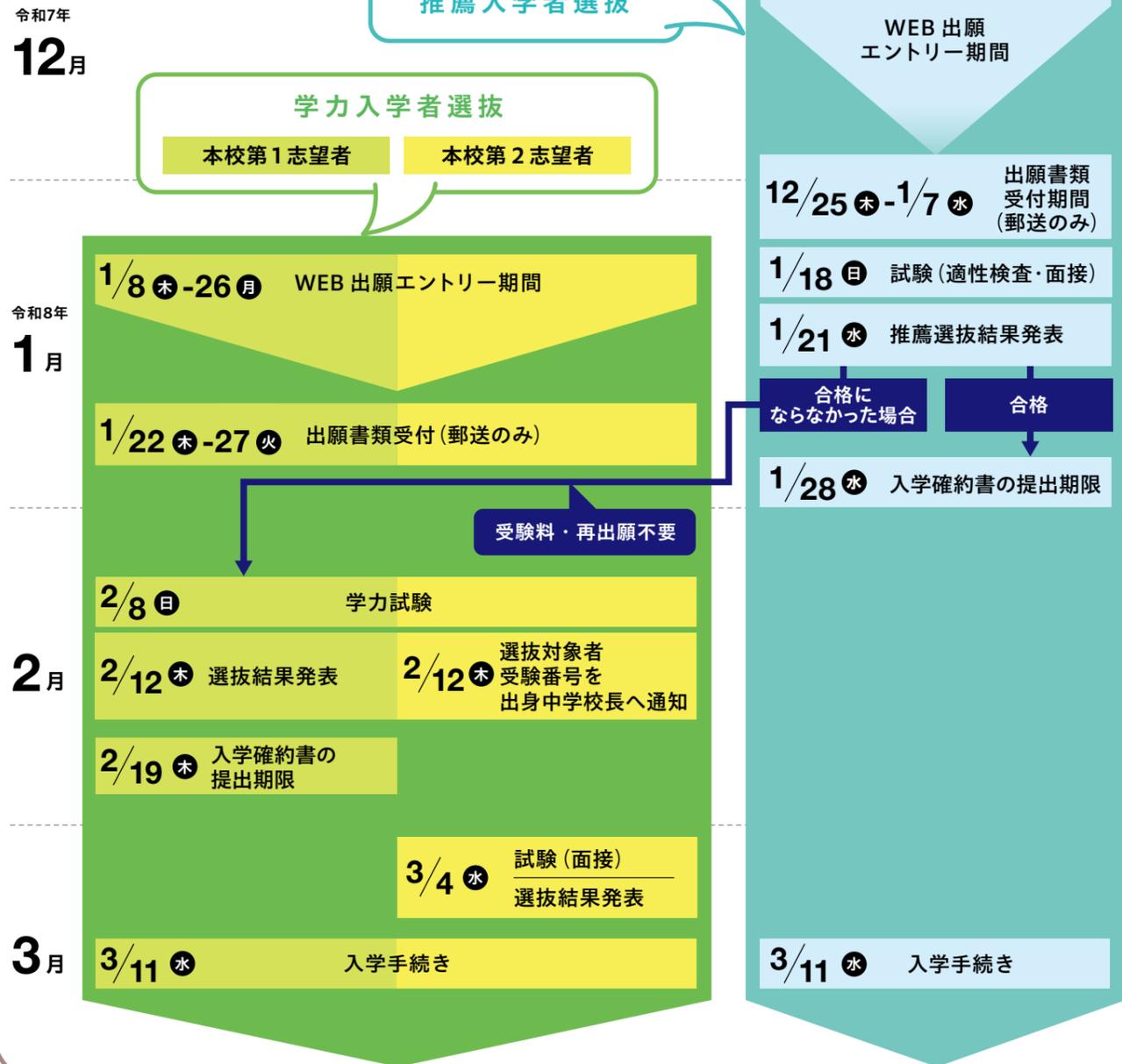
入学者の選抜は、学力検査及び中学校長からの調査書等に基づいて行う学力入学者選抜と、中学校長の推薦に基づき学力検査を免除し、面接と適性検査及び中学校長からの調査書と推薦書等に基づいて総合的に判定する推薦入学者選抜があります。

募集人員

機械工学科	40名程度	【20名程度】
電気電子工学科	40名程度	【20名程度】
電子制御工学科	40名程度	【20名程度】
情報工学科	40名程度	【20名程度】
環境都市工学科	40名程度	【20名程度】

※【 】内の人数は推薦入学者数

入学試験の主な日程



費用

入学時の費用の目安

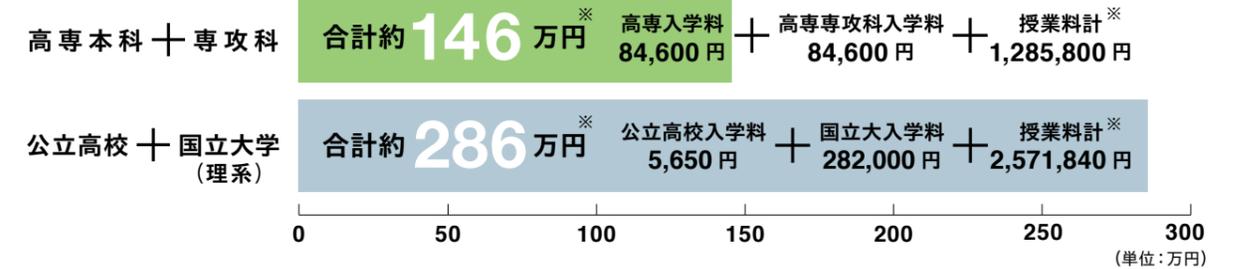
◎ 入学料	84,600円
◎ 教科書代概算(1年生分)	30,000円 (学科によって異なる)
◎ 諸経費概算(学友会費・後援会費等)	50,500円
◎ 体操服・実習用具等概算	113,000円 (学科によって異なる)
合計	278,100円

目安の金額です。学科・年度によって変動します。

入学後の費用

授業料 年額 **234,600円** (高等学校等就学支援金を受けることができます)

学費の比較(概算)



学校案内図

木更津高専までのアクセス

◎バスの場合

木更津駅バス乗り場
西口2番・東口6番/清見台団地行き10分
高専前下車 徒歩2分
※西口の方が、バスの本数多くて便利です

◎車の場合

館山自動車道/木更津北ICから車で10分

木更津駅までのアクセス

◎JRの場合

千葉駅から/約40分(普通:内房線)
東京駅から/約85分(快速:総武線・京葉線直通)

◎高速バスの場合

東京駅・品川駅・横浜駅・川崎駅から/約60分
新宿駅から/約75分、羽田空港から/約40分
成田空港から/約110分





体験しよう木更津高専!

学校の選択には、学校を実際に訪ね、その学校の教育内容や設備について自分の目で確かめることも大切です。

例年、木更津高専では中学生や保護者の皆様に本校を知っていただくために以下のような各種イベントを開催しております。状況により変更になる場合もありますので、各種イベントの最新情報については、本校のホームページにてご確認ください。中学生や保護者のみなさまの本校ホームページへのアクセスをお待ちしております。

オープンキャンパス 令和7年8月2日(土)~3日(日)

本校の施設・設備はどのようなものがあるのか、また各学科の実験や研究内容を知っていただけるような、また気軽に本校を見学していただけるような企画です。学科の実験室や研究内容の展示を含め、学内施設や設備が自由に見学できます。また、進路相談や入試問題解説なども行っています。



今年度の最新情報はこちら
<https://www.kisarazu.ac.jp/nyushi/opencampus/>

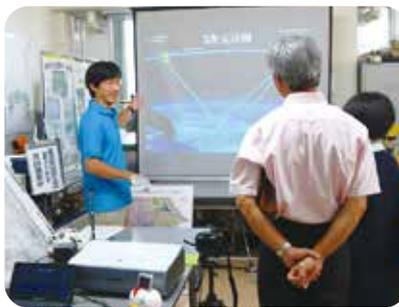


学科別体験入学 8月上旬から9月下旬に2回(情報工学科のみ3回)実施

学科別体験入学は、各学科でいったいどんなことを学ぶのか、模擬授業を体験してもらう企画です。限られた時間ですが、各学科の内容をわかりやすく理解していただけるよう工夫しています。複数の学科に申し込むことが可能です。



今年度の最新情報はこちら
<https://www.kisarazu.ac.jp/nyushi/taiken/>



サイエンススクエア

木更津高専ってどんな学校? どんな研究をしているの? 高専ロボコンってどんなもの? ...木更津高専を出前します! 本年度は、市川市の【千葉県立現代産業科学館】(7/5 土)と、千葉市の【千葉市生涯学習センター】(7/12 土)で木更津高専の「サイエンススクエア」を開催いたします。学校説明会も併せて開催いたします。



今年度の最新情報はこちら
<https://www.kisarazu.ac.jp/nyushi/setsumei/sciencesquare/>

入試相談コーナー

学園祭内/令和7年11月1日(土)~2日(日)

本校の学園祭では、中学生・保護者のみなさまを対象に入試相談コーナーを設けています。個別の入試相談だけでなく、本校学生による学内案内や研究室の見学ができます。



今年度の最新情報はこちら
<https://www.kisarazu.ac.jp/schoollife/gionsai/>

学校見学・進学相談

随時(平日の9:00~16:30)受付しております。あらかじめお電話でお問い合わせください。



入試情報へ!

お問い合わせは...

木更津工業高等専門学校 学生課教務係
〒292-0041 千葉県木更津市清見台東 2-11-1
TEL:0438-30-4040 FAX:0438-98-5403
E-Mail:nyushi@a.kisarazu.ac.jp



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。